（別紙１）

平成２９年度～令和７年度　社会福祉法人ぬくもり福祉会　社会福祉充実計画（案）

１．基本的事項

法人名	社会福祉法人ぬくもり福祉会			法人番号		9180305004595		
法人代表者氏名	理事長　長谷部一夫							
法人の主たる所在地	愛知県安城市赤松町北新屋敷112番地1							
連絡先	TEL(0566)77-5222　　FAX(0566)77-8666							
地域住民その他の関係者への意見聴取年月日	未実施							
公認会計士、税理士等の意見聴取年月日	令和５年６月１７日							
評議員会の承認年月日	令和５年６月２０日							
会計年度別の社会福祉充実残額の推移（単位：千円）	残額総額（平成28年度末現在）	１か年度目（平成29年度末現在）	２か年度目（平成30年度末現在）	３か年度目（令和元年度末現在）	４か年度目（令和2年度末現在）	５か年度目（令和3年度末現在）	６か年度目（令和4年度末現在）	７か年度目（令和5年度末現在）
	108,410	103,812	94,600	117,480	126,840	127,320	104,820	84,059
うち社会福祉充実事業費（単位：千円）		▲4,598	▲9,212	▲46,551	▲70,495	▲24,479	▲7,161	▲20,761
会計年度別の社会福祉充実残額の推移（単位：千円）	８か年度目（令和6年度末現在）	９か年度目（令和7年度末現在）					合計	社会福祉充実事業未充当額
	28,498	22,937						22,937
うち社会福祉充実事業費（単位：千円）	▲55,561	▲5,561					▲244,379	
本計画の対象期間	平成29年７月1日～令和８年3月31日							

２．事業計画

実施時期	事業名	事業種別	既存・新規の別	事業概要	施設整備の有無	事業費
１か年度目（単位：千円）	職員育成事業	社会福祉事業	既存	採用・育成・定着の外部委託も含めた、法人で一貫した人材育成システムの構築を行う。	無	546
	新たな人材雇用	社会福祉事業	既存	利用者の重度高齢化を見据え、職員を増員し、人材育成を図るとともに、現状の業務軽減を図る。さらに産休・育児休暇の取得を奨励しつつ女性の活躍を推進する。	無	4,052
	小計					4,598
２か年度目（単位：千円）	職員育成事業	社会福祉事業	既存	採用・育成・定着の外部委託も含めた、法人で一貫した人材育成システムの構築を行う。	無	1,124
	新たな人材雇用	社会福祉事業	既存	利用者の重度高齢化を見据え、職員を増員し、人材育成を図るとともに、現状の業務軽減を図る。さらに産休・育児休暇の取得を奨励しつつ女性の活躍を推進する。	無	21,595 (8,088)
	小計					22,719 (9,212)
３か年度目（単位：千円）	職員育成事業	社会福祉事業	既存	採用・育成・定着の外部委託も含めた、法人で一貫した人材育成システムの構築を行う。	無	1,776
	新たな人材雇用	社会福祉事業	既存	利用者の重度高齢化を見据え、職員を増員し、人材育成を図るとともに、現状の業務軽減を図る。さらに産休・育児休暇の取得を奨励しつつ女性の活躍を推進する。	無	26,405
	施設改修事業	社会福祉事業	新規	まるくてワークスは利用者の状態変化により活動する場所が使い勝手が悪くなってきており、活動室を中心にリフォームを行う。	有	18,370
	小計					46,551
４か年度目（単位：千円）	職員育成事業	社会福祉事業	既存	採用・育成・定着の外部委託も含めた、法人で一貫した人材育成システムの構築を行う。	無	1,089

	施設改修事業	社会福祉事業	新規	ぬくもりワークスはエレベーターを備えていないため、利用者の高齢化により、2階に階段で行くのが困難になってきており、エレベーターの設置により不便を解消する	有	36,181
	新規事業用地の確保	社会福祉事業	新規	新規事業プロジェクトの立ち上げを行う。そのための準備費用として事業用地を取得し、令和４年度以降の新規事業のための場所を確保する。	有	33,225
	小計					70,495
５か年度目（単位：千円）	職員育成事業	社会福祉事業	既存	採用・育成・定着の外部委託も含めた、法人で一貫した人材育成システムの構築を行う。	無	957
	運動場の整備	社会福祉事業	新規	新事業用地として確保した場所に利用者の体力維持のため運動場を整備する。	有	23,522
	小計					24,479
６か年度目（単位：千円）	職員育成事業	社会福祉事業	既存	採用・育成・定着の外部委託も含めた、法人で一貫した人材育成システムの構築を行う。	無	561
	新たな人材雇用	社会福祉事業	既存	新規事業を見据え、職員を増員し、人材育成を図るとともに、現状の業務軽減を図る。さらに産休・育児休暇の取得を奨励しつつ女性の活躍を推進する。	無	6,600
	小計					7,161
７か年度目（単位：千円）	職員育成事業	社会福祉事業	既存	採用・育成・定着の外部委託も含めた、法人で一貫した人材育成システムの構築を行う。	無	561
	施設改修事業	社会福祉事業	既存	火災の初期段階で鎮火する効果を得るため、アットホーム（めろんぱん・こやまホーム）にスプリンクラーを設置する。	有	15,200

	職員の処遇改善事業	社会福祉事業	既存	職員の安定した雇用を図るため、定期昇給を実施する。	無	5,000
	小計					20,761
８か年度目（単位：千円）	職員育成事業	社会福祉事業	既存	採用・育成・定着の外部委託も含めた、法人で一貫した人材育成システムの構築を行う。	無	561
	施設改修事業	社会福祉事業	既存	まるくてワークスのエアコン設備が老朽化しており、換気機能も取り入れた設備に取り替えすることにより、より安全に快適に過ごすことができる。	有	50,000
	職員の処遇改善事業	社会福祉事業	既存	職員の安定した雇用を図るため、定期昇給を実施する。	無	5,000
	小計					55,561
９か年度目（単位：千円）	職員育成事業	社会福祉事業	既存	採用・育成・定着の外部委託も含めた、法人で一貫した人材育成システムの構築を行う。	無	561
	職員の処遇改善事業	社会福祉事業	新規	職員の安定した雇用を図るため、定期昇給を実施する。	無	5,000
	小計					5,561
合計（単位：千円）						257,886 (244,379

※（　）内は社会福祉充実残額以外の財源があった場合の社会福祉充実事業費

３．社会福祉充実残額の使途に関する検討結果

検討順	検討結果
①　社会福祉事業及び公益事業（小規模事業）	利用者のニーズに応えていくため、職員の資質の向上と増員を図る必要がある。それに伴う仕組みの構築を早急に図ると同時に新規の事業用地を確保し、地域に必要とされる事業の整備を行う。 また、既存施設のサービスの質の向上のための改修工事を行う。
②　地域公益事業	①の取組を実施する結果、残高は生じるものの、職員の定期昇給、新規事業用財源とするため、実施しない。
③　①及び②以外の公益事業	①の取組を実施する結果、残高は生じるものの、職員の定期昇給、新規事業用財源とするため、実施しない。

４．資金計画

事業名	事業費内訳		1-5か年度	６か年度目	７年度目	８年度目	９か年度目	合計
職員育成事業（単位：千円）	計画の実施期間における事業費合計		5,492	561	561	561	561	7,736
	財源構成	社会福祉充実残額	5,492	561	561	561	561	7,736
		補助金						
		借入金						
		事業収益						
		その他						

事業名	事業費内訳		1-5か年度	６か年度目	７か年度目	８か年度目	９か年度目	合計
新たな人材雇用（単位：千円）	計画の実施期間における事業費合計		52,052	6,600				58,652
	財源構成	社会福祉充実残額	38,545	6,600				45,145
		補助金						
		借入金						
		事業収益	13,507					13,507
		その他						

事業名	事業費内訳		1-5か年度	６か年度目	７か年度目	８か年度目	９か年度目	合計
施設改修事業（単位：千円）	計画の実施期間における事業費合計		54,551		15,200	50,000		119,751
	財源構成	社会福祉充実残額	54,551		15,200	50,000		119,751
		補助金						

		借入金						
		事業収益						
		その他						

事業名	事業費内訳		1-5か年度	６か年度目	７か年度目	８か年度目	９か年度目	合計
新規事業用地の確保・新規事業の実施（単位：千円）	計画の実施期間における事業費合計		56,747					56,747
	財源構成	社会福祉充実残額	56,747					56,747
		補助金						
		借入金						
		事業収益						
		その他						

事業名	事業費内訳		1-5か年度	６か年度目	７か年度目	８か年度目	９か年度目	合計
職員の処遇改善事業（単位：千円）	計画の実施期間における事業費合計				5,000	5,000	5,000	15,000
	財源構成	社会福祉充実残額			5,000	5,000	5,000	15,000
		補助金						
		借入金						
		事業収益						
		その他						

※本計画において複数の事業を行う場合は、２．事業計画に記載する事業の種類ごとに「資金計画」を作成すること。

５．事業の詳細

<table>
<tr><td>事業名</td><td colspan="2">職員育成事業</td></tr>
<tr><td>主な対象者</td><td colspan="2">新規採用職員・在籍職員</td></tr>
<tr><td>想定される対象者数</td><td colspan="2">５０人</td></tr>
<tr><td>事業の実施地域</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>事業の実施時期</td><td colspan="2">平成29年7月1日～令和8年3月31日</td></tr>
<tr><td>事業内容</td><td colspan="2">就職情報会社と契約し、より良い人材の採用活動を円滑に行う。
採用後の一人ひとりの職員のスキルアップを目指しての研修（eラーニング）、職員の育成、定着等について専門家（中小企業診断士、社会保険労務士等）に外部委託し、法人職員全体の底上げを図る。</td></tr>
<tr><td rowspan="8">事業の実施スケジュール</td><td>1か年度目</td><td>より良い人材の採用活動を実施する。
リクナビ486千円・就職フェア出店60千円</td></tr>
<tr><td>2か年度目</td><td>より良い人材の採用活動を実施する。採用から一貫して、専門家により、人材の育成、定着の取組みを実施する。
リクナビ486千円・就職フェア出店60千円
社会保険労務士200千円・中小企業診断士216千円
サポーターズカレッジ（eラーニング）162千円</td></tr>
<tr><td>3か年度目</td><td>より良い人材の採用活動を実施する。採用から一貫して、専門家により、人材の育成、定着の取組みを実施する。
リクナビ486千円・就職フェア出店4千円
社会保険労務士146千円・中小企業診断士978千円
サポーターズカレッジ（eラーニング）162千円</td></tr>
<tr><td>4か年度目</td><td>専門家により、人材の育成、定着の取組みを実施する。
社会保険労務士132千円・中小企業診断士792千円
サポーターズカレッジ（eラーニング）165千円</td></tr>
<tr><td>5か年度目</td><td>専門家により、人材の育成、定着の取組みを実施する。
社会保険労務士132千円・中小企業診断士660千円
サポーターズカレッジ（eラーニング）165千円</td></tr>
<tr><td>6か年度目</td><td>専門家により、人材の育成、定着の取組みを実施する。
社会保険労務士132千円・中小企業診断士264千円
サポーターズカレッジ（eラーニング）165千円</td></tr>
<tr><td>7か年度目</td><td>専門家により、人材の育成、定着の取組みを実施する。
社会保険労務士132千円・中小企業診断士264千円
サポーターズカレッジ（eラーニング）165千円</td></tr>
<tr><td>8か年度目</td><td>専門家により、人材の育成、定着の取組みを実施する。
社会保険労務士132千円・中小企業診断士264千円</td></tr>
</table>

		サポーターズカレッジ（eラーニング）165千円
	9か年度目	専門家により、人材の育成、定着の取組みを実施する。 社会保険労務士132千円・中小企業診断士264千円 サポーターズカレッジ（eラーニング）165千円
事業費積算 （概算）	就職情報会社契約 1,582 千円 外部の専門家の報酬 4,840 千円 研修費（eラーニング）1,314 千円	
	合計	7,736 千円（うち社会福祉充実残額充当額 7,736 千円）
地域協議会等の意見と その反映状況		

事業名	新たな人材雇用	
主な対象者	新規採用職員・在籍職員	
想定される対象者数	５０人	
事業の実施地域		
事業の実施時期	(1)平成29年7月1日～令和2年3月31日 (2)令和4年4月1日～令和5年3月31日	
事業内容	(1)利用者の重度高齢化を見据えた、余裕を持った人材育成を行うとともに、現状の一人ひとりの業務軽減を図り、有給休暇の取得率の増加、超過勤務時間の短縮を見込む予定で職員を５年間で7名程度増員採用進めてきた。 しかしながら、新規利用者の増加が見込めず、減少が続いているため本事業は3カ年で終了する。 (2)新規事業を見据え、職員を増員し、人材育成を図るとともに、現状の業務軽減を図るが、職員の定着が進まず、1年で終了する。	
事業の実施スケジュール	1か年度目	年度途中で3名を採用する.（新卒以外）4,052千円①
	2か年度目	29年度に3名退職する。△16,909千円② 30年度に6名採用する　38,504千円-②=21,595千円③
	3か年度目	30年度に3名退職する。△11,987千円④ 元年度に2名採用する。55,301千円-②-④=26,405千円⑤
	4か年度目	
	5か年度目	
	6か年度目	令和4年度に2名採用する。　6,600 千円　①

事業費積算 （概算）	(1) ３年分の純増５名分人の賃金・法定福利費等を見込み、定期昇給も見込む。 ①+③+⑤=52,052千円(29～30年度末退職者給与を除く純増分) (2) １年分の純増２名分人の賃金・法定福利費等を見込む。 ①＝ 6,600 千円	
	合計	58,652 千円（うち社会福祉充実残額充当額 45,145 千円）
地域協議会等の意見と その反映状況		

事業名	施設改修	
主な対象者	利用者	
想定される対象者数	１２０人	
事業の実施地域		
事業の実施時期	令和元年10月1日～令和7年3月31日	
事業内容	① まるくてワークスは利用者の状態変化により活動する場所が使い勝手が悪くなってきており、活動室を中心にリフォームを行う。 ② ぬくもりワークスはエレベーターを備えていないため、高齢になった利用者が2階に階段で行くのが困難になってきており、エレベーターの設置により不便を解消する。 ③ アットホーム（めろんぱん・こやまホーム）にスプリンクラーを設置することにより、火災の初期段階で鎮火する効果が期待できる。 ④ まるくてワークスのエアコン設備が老朽化しており、換気機能も取り入れた設備に取り替えすることにより、より安全に快適に過ごすことができる。	
事業の実施スケジュール	1か年度目	
	2か年度目	
	3か年度目	① まるくてワークス活動室改修工事
	4か年度目	② ぬくもりワークスエレベーター設置工事
	5か年度目	
	6か年度目	

	7か年度目	③アットホームスプリンクラー設置工事
	8か年度目	④まるくてワークスエアコン改修工事
事業費積算 （概算）	①　まるくてワークス活動室改修工事　18,370 千円 ②　ぬくもりワークスエレベーター設置工事　36,181 千円 ③　アットホームスプリンクラー設置工事　15,200 千円 ④　まるくてワークスエアコン改修工事　50,000 千円	
	合計	119,751 千円（うち社会福祉充実残額充当額 119,751 千円）
地域協議会等の意見と その反映状況		

事業名	事業用地の取得及び新規事業の整備	
主な対象者	利用者	
想定される対象者数	１８０人	
事業の実施地域		
事業の実施時期	令和元年10月1日～令和8年3月31日	
事業内容	事業用地を取得し、令和４年度以降の新規事業のための場所を確保する。 新規事業は、①継続性②安定性③効率性④先駆性⑤開拓性を計画策定の原則とし、優先順位をつけて順次着手していく。	
事業の実施スケジュール	1か年度目	
	2か年度目	
	3か年度目	事業用地選定
	4か年度目	①用地取得　1,560㎡
	5か年度目	②運動場整備
	6か年度目	新事業検討
	7か年度目	新事業検討
	8か年度目	新事業検討
	9か年度目	新事業検討

事業費積算 （概算）	①　事業用地取得　33,225 千円 ②　運動場整備　23,522 千円	
	合計	56,747 千円（うち社会福祉充実残額充当額 56,747 千円）
地域協議会等の意見と その反映状況		

事業名	職員の処遇改善事業	
主な対象者	職員（正職員・非常勤職員）	
想定される対象者数	１２０人	
事業の実施地域		
事業の実施時期	令和5年4月1日～令和8年3月31日	
事業内容	職員の安定した雇用に資するため、定期昇給を実施する。	
事業の実施スケジュール	7か年度目	定期昇給分（賞与分を含む）　5,000 千円
	8か年度目	定期昇給分（賞与分を含む）　5,000 千円
	9か年度目	定期昇給分（賞与分を含む）　5,000 千円
事業費積算 （概算）	１年当たりの定期昇給分（賞与を含む）と非常勤職員の時給アップ分　5,000千円	
	合計	15,000 千円（うち社会福祉充実残額充当額 15,000 千円）
地域協議会等の意見と その反映状況		

※　本計画において複数の事業を行う場合は、２．事業計画に記載する事業の種類ごとに「事業の詳細」を作成すること。

６．社会福祉充実残額の全額を活用しない又は計画の実施期間が５か年度を超える理由

中長期事業計画において、新たな設備整備を予定している。また、職員処遇改善のための定期昇給も行っている。そのための財源として確保しておく必要があるため。